常磐毎日新聞

九月七日　日刊

發行所　常磐毎日印刷株式會社
（磐城日報）　電話 四〇二一〇番

偉容完備の平商業
落成式を擧行
明治節の佳辰をトして
關係者一千三百名招待
附屬建物も竣工

市立平商業學校は柔道場、銃器庫、雨天体操場兼劍道場等附屬建物の新築及び移轉工事成り昨日建築委員が立會檢收を濟したが是れで同校の工事も完成を見るに至つたので同校卒業生の團体たる商友會は市當局とも打合せの結果十一月三日明治節の佳辰をトし學校關係者や寄附者一千三百名を招待落成式を擧行することになつた尙講堂建築の工事費一萬七千百四圓は商友會四ヶ年に亘る奔走努力に依つて募集した母校愛の結晶であり更に右建築費の外三千六百五十四圓十一錢を投じて講堂内容を充實せしむべき附屬品や什器を購入室橋會長以下幹部が本日市役所に出頭菅沼市長に寄附採納願を提出した因に寄附備品は左記の如くである

△御眞影奉拜殿附屬品一式三二五、〇〇△ステージ緞帳一九五、〇〇△オルガン一臺五四〇、〇〇△扁額三面一三五、〇〇△長卓子一〇個一五〇、〇〇△長椅子六〇個三九五、〇〇△暗幕兼用カーテン一三三五、七九〇貴賓室用セット一六〇、〇〇△時計其他雜品四一八、三二

昨日詮衡委員會を
開いた事實なし
分裂の危機を憂慮
政友部會態度未定

昨日の磐城時報其他に石城政友部會は六日候補者詮衡委員會を開會した、處鈴木部會長は旅行不在、川崎幹事長は欠席の爲め小野古川兩副會長が公認候補者を決定した旨を報告して居るが同日同委員會を開催する豫定なく且つ開會した事實もないので同記事は鈴木部會長、川崎幹事長の責任上甚だ迷惑多しとし取消文を發した由

因に右は既記の如く五日の詮衡會に於て關内派の旺盛な起意に對し阿部派の根强き呼び聲ある爲め情勢の緩和を待つ事とし一時保留の型ちで決定を避けたものであり鈴木部會長の肚裡としては前回の縣議戰が十三日から運動を開始した事實に鑑み此際徒らに焦燥の要なしとし郡部の詮衡難に陷つた民政派同樣中一日を置いて七日に再び詮衡會を開き其間周旋の果に徴し候補者の單一化を圖つて結束の實を擧げんとしたものであると

立候補者の略歷

▽木村守江（政）大浦村に生れ現在四倉に醫院開業、四十一歳、磐城中學校、慶應大學醫學部卒業、兩角部隊の軍醫として戰闘に參加、去る二月歸還、現四倉町郷軍分會長

▽草野三郎（民）七十歳、現在農業、縣會議員に二回當選、元赤井消防組頭、同郡會議員、赤井村長を三期、現在石城民政部會副會長

▽遠沼龍輔（政）栃木縣足利郡筑波に生れ、四十八歳、現在縣會議員、市會副議長、都市計劃福島地方委員、福島森林會議員、入山立國自治會の顧問、磐城新聞社長

▽萩原義雄（民）信州の出身、五十二歳、東京齒科醫專を卒業現に、銀冶町に齒科醫開業、平町會議員に四回當選、元縣會議員、現に平市會議員、縣齒科醫師會長、片倉製絲取締役、石城民政部會幹事長

▽關内正一（政）大浦村に生れ、四十三歳、現在平市二丁目に油商を營む、磐城中學卒業、早稻田大學商科出身、平町會議員二期、元平消防組頭、現に縣會議員、市會議員、平警防團長、平庶民金庫理事、磐中同窓會長、平製氷取締役

▽齋藤光（養正）玉川村住吉居住、卅八歳、磐城中學卒業、醬油味噌釀造業、玉川村青年團長二期、村會議員一期、立憲養正會第三區聯合支部長

兒童を總動員し
肅選の實を擧ぐ
街の要所にお淸書
標語入ビラも配布

市内各小學校では今次の縣會議員選擧淨化に際し全校兒童を動員肅正選擧に關する兒童の書方を街の要所々々に貼出す外各家庭の神棚に貼付させる等の標語入りビラを兒童の手を通じ各家庭に配付時局下の意義ある選擧を行ふことになつた

一、賣るな乘るな貴き一票
一、必ず投票に參りませう
一、棄權は市民の恥です
一、銃後守りの爲めに

兩駐在巡査

平潟

煙草配給
斷然廢止
小賣店悲鳴

專賣局平出張所では煙草配給人の手不足から從來行ひ來つた賣捌所への配給を斷然廢止、その代りかねて欠員中であつた神谷、飯野兩駐在所員を今七日左の如く任命いづれも明八日赴任する

△神谷（本署）小椋勇誠
△飯野（同）本田正男

天氣豫報

今晩も明日も北寄の風晴

解禁を前に控へ
張切る秋刀魚漁
磐城丸が漁場調査
廿一日又一齊出漁

小名濱はじめ石城の各港は二十日の秋刀魚解禁を前に目下網、船等の修理に忙殺されてゐるが本年は潮流の關係から鰹と同樣例年にない豊漁を豫想されて大變なハリキリ方で縣水産小名濱講習所の指導船磐城丸は十五日頃三陸沖方面に秋刀魚調査に出港、この調査報告によつて待機中の秋刀魚船は二十一日一齊に出漁する豫定である

神社佛閣の銅瓦
廿五貫を窃取賣却

平市材木町生れ目下住所不定窃盗前科二犯伊藤留太郎（三五）は六日午前五時頃茨城縣大貫町村社諏訪神社他附近數ケ村の神社佛閣から窃取した屋根銅板二十五貫匁を那珂湊町富士之上古物商宮本末吉方へ賣却交渉中那珂湊署員に逮捕されたが同人は去月十五日水戸刑務所を出たばかりの神社荒し常習犯である

十圓の債券で……
一千圓轉げ込む
幸運を握つた高柳氏

既報六月十五日から三十日迄賣出された第十一回愛國貯蓄債券一千圓割增付十圓券の第一回抽籤は九月一日行はれたが常陽銀行平支店から買つた平市驛前高柳博明醫博殿父高柳金三郎氏の五七〇四八號が當籤一千圓が轉げ込んで街の話題を賑はしてゐる、尙この外同行の水戸市本店扱（五七七〇二）及び同行下妻支店扱（五六四〇五）も同樣當籤した由

强奪犯處分

既報赤井村高萩街道で通行人を襲ひ一圓五十錢を强奪した由

藝妓屋組合の新試み

小名濱支局通信　支局長 小野 務平

花柳界の盛衰は其市街の盛衰を計る尺度であるとは古い諺であるが今尙然るものがあることは古も今も同一發であると言ふてよからう、他の市街地は別として小名濱町に於ける花柳界の過去を檢すると最も能く其過程を證據立てするに便利である

本町の花柳界の元祖は誠喜亭に初まる當時の藝妓數は僅かに四、五名で別に酌婦の如き賣春婦のものもなかつた、然るに鉛木製鹽事業の着工と同時に物凄い勢を以て花柳界の勃興を見るに至つた。藝妓置屋も三軒となり四軒となり五軒となつて酒間必らず幇旋の役目を引受けて座間の取り持ちを奇要に立ち振舞つたものである

これがずつと三四十年の旺盛を極めて大正の終り昭和の初めに至つて、この藝妓屋商賣に一大狂風の吹き卷つた時代と化した事を忘れてはいかぬ

即ち新時代の潮流に乘つて跋扈したものにカフエーがある、賣春婦がある、この兩者に依つて氣品を以て立つ藝妓達は一地りもなく壓倒され遂に恐慌時代は實現したのであつた

斯くして居る内に水素工場の着工となり商港の完成となり第二期工事の運動等に依つて商官や紳商連の往來頻繁となつたので茲に亦再盛期の到來を見るに至つたと云ふのが過去の歴史である

所が花柳界の開闢以來藝妓自態の藝妓的修養は決して進歩して居ない酒間共尤も得意として演じ來たるものは古色蒼然たる新味の尠少な野卑に近い手踊位のものであつた

これでは時代に順應した花柳界と銘打つた手前甚だ心細きを感ずる所から同組合では此の古色蒼然たる舊殼から脱却して時代順應の新味十二分の新工夫をなさねばならぬと氣の着いた事は聊か遲播きの感じはあるが放置して居るより結構と言はねばならぬ

然らばどんな滑新な工夫を凝したかと云ふと舊式な手踊りから脱出して新舞踊と云ふ段階に這入つて然かも戦時下藝妓として時局の認識に重點を置いた、新曲譜によつて歌ふ太平洋行進曲の如き種類を舞踊化する事にあると云ふのである

該組合が之の計畫を立てると小濱、立花、金成、藤田の諸氏は何れも一町の代表的人物である所から電光赤火其方針で邁進せんとした矢先東京舞踊界の權威者を聘し目下三十有余名の藝妓に對して其練習をなさしめて居る

そして其修得した新舞踊の手ほどきとして來る十二日終日本町出征軍人遺家族を招待して彼等の修得した新時代的新舞踊を飽まで觀覽せしめんと云ふプランを立つ其準備に汲々たるを耳にしたのであるが該組合の着眼點も人物揃へたゞけに非常に時宜に適した施設であるとして記者は滿腔の敬意を拂ふものである

唯附言し置きたき事は賣春婦の跋扈に依つて藝妓連の恐慌を來すが如き錯誤のなからん事に組合員各位のよろしく留意あらん事を殊に希望して已まざる所である

（完）

國境の礎
好間の勇士

島炭鑛坑夫高木河夫（二八）はこの程平區から略式罰金五十圓に處された

人口動態
八月の平市

平市に於ける八月分の人口動態は出生男三九、女二一、死亡男三二、女三八、婚姻二六、離婚一で死亡數は出生六十人に比べ十名程多かつたが婚姻數は例月の三十五、六組に比べすくなかつた

江筋違反
原審の通り

既報、大浦村大字仁井田農鈴木武兵衛氏（三五）ほか十一名にかゝる小川江筋水利組合員選擧違反事件の公判は四日から六日迄三日間平區で開廷されたが六日略式命令通り罰金八十圓乃至二十圓、公民通上等兵は八月二十四日ソ滿國境五家子山附近でソ聯兵の襲擊を受け勇敢に交戰中左胸部に貫通銃創を受け壯烈な戰死を遂げ國境の礎石となつた旨この程發表された

磐女球技
目下猛練習

磐女球技部は縣下女子中等學校の神宮出場庭球、籠球、排球の縣下豫選が來る二十四日郡山市で擧行されることになつたのでこれが榮冠を目ざし目下猛練習中である

平市國婦
總會の準備

國防婦人會平支部では八日午後一時半から役員會を開き本年度總會開催日取其他を協議する

亂暴坑夫
平署に檢擧

赤井村目黄赤井鹽業所坑夫山本太作（三五）は去月二十八日賃銀歩合のことから同坑現場員津田政秋氏を下駄で殴りつけ頭部及び胸部に全治二週間の傷害を負はせたこと發覺五日平署に檢擧された

助成會例會

平市社會事業助成會の九月例會は八日開かれる

小名濱魚市場便り

水揚量が減退

舊盆直後までは鰹漁の水揚げも相當の數量に上り魚市場を賑はして居つたが昨今はガタ落ちの態で今朝勝岡縣漁船四艘が七千百尾内外の水揚をした外漁船寄付かず閑散を呈して居る、又一方鹽釜方面に出漁の網繰漁業も舊盆を契機に水揚量甚だしく減退し一艘最高二千圓を往來して居る、これは鰹も鰯も其漁場が沿岸を遠く去つた爲めである

平市人事

提灯と國旗

ラヂオ

今晩の部

▽後六、〇〇 子供の時間 お話「コドモ時局講話」 陸軍少將人見秀三
▽後六、二五 講演「農家と化學肥料の將來」 小西龜太郎
▽後七、三〇 國民歌謡
▽後七、四〇 歌謡曲
▽後八、〇五 海豹島に於けるオットセイ及びロツベン島の鳴聲
▽後八、二〇 俚謡 酒屋唄 藤原石太郎
▽後八、三〇 時局談話
▽後九、〇〇 詩吟物語 横井小楠、木村毅作 詩吟 山田積善、物語 前田晃

明日の部

▽前七、〇〇 朝の修養、陣中の歌 女學博士 佐々木信綱
▽前九、四五 幼兒の時間 オハナシ「虫取に行つた太郎さん」 芥川愛子
▽前一〇、〇〇 家庭メモ
▽前一〇、二〇 家庭の時間「食事の進む秋と榮養」 森宜子
▽後二、〇〇 子供の時間 お話「コドモ時局講話」
▽後三、〇〇 婦人の時間 「母の感化力」 村山義孝
▽後四、三〇 産業報國特報
▽後六、〇〇 子供の時間 探險英傑傳「物語」 南極探險のアムンゼン」 清水哲
▽後六、二五 「時局と東北産業の使命」 東北興業會社 白石種畜場長 松本幸藏
▽後七、三〇 國民歌謡
▽後七、四〇 新生支那の夕（南京より）
▽後八、一〇 ラヂオ風景 「大陸に聽く」 深田久彌作、「大陸に聽く」 深田久彌より、半谷

後〇、〇五 レコード音樂
後三、〇〇 婦人の時間 「母の感化力」 村山義孝
後四、三〇 産業報國特報
後六、〇〇 子供の時間 探險英傑傳「物語」 南極探險のアムンゼン」 清水哲
後六、二五 「時局と東北産業の使命」 東北興業會社 白石種畜場長 松本幸藏
後七、三〇 國民歌謡
後七、四〇 新生支那の夕（南京より）
後八、一〇 ラヂオ風景 「大陸に聽く」 深田久彌作、「大陸に聽く」 深田久彌より、半谷

おそば!!!は
電話四番 やぶそばへ
天ぷらそば　おかめ　玉子とち
月見　南ばん　五目
親子南ばん　釜揚げ　あんかけ
其他各種御座います。
何卒御試食の程御願申上げます。
平市田町

内科 外科 一般
金成醫院
金成忠義
平市錦田町　電話三五八番

喜多流謡曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時　平市田町六九
喜多流 謡曲 仕舞 白土會
電話二二七番

耳鼻 咽喉 科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

これは便利！
▽手を荒らさず
▽絹、毛織物、木綿、スフ生地を傷めず
▽つけておくだけで洗へるおちのよい
㊙マルミ粉末石鹼
電話（呼）四〇八番

第六十九回

千鶴（四）

耳を澄ますと、遠くの方で竹法螺の音が聞えてゐる、土民兵が大勢で探し廻つてゐるのに違ひない。

城にまだ燈がともつてゐるらしいが、気がついて見ると方角が大分狂つてゐる、そして自分がまだ一度も來たことのないやうな處に、來てゐることに驚いた。

其處は鷲巣山と呼ばれる中間にあつてゐる鷲巣村といふ土地で、眞く近くには竹やぶが密集になつてゐた。

彼女は身をかくすに適當の場所と思つたのでその竹やぶの中へ入つて行つた。

× × ×

夜になつてから千鶴の間へ本多佐渡守がやつて來た。彼は百姓表

間に腰を降ろすと、暫く黙つて羽目になつてしまつたのでチラッと横先から彼をかゞめて入つて行つた。

どんな客であらうと、間諜系の侍女である。

本多佐渡守は丁度に緊張してから今度は鷲に出てゐる刑部高から報告をそれから千鶴と鷲巣といふことになつた、間もなく鷲巣女を呼んで千鶴が現れ、鷲巣の後、鷲女から鷲に出遊べると本多佐渡守は

「鷲さの越き鷲かに來つて御願いますから、鷲の中の鷲衣鷲に申し鷲に鷲して居る次第、これより鷲ち可鷲し鷲所機の鷲につき鷲とお鷲いたいすで鷲願ふ」

「自分共にお鷲ひ申上げます」

「おそくとも今晩の中に鷲城に申し鷲るかと鷲しますそれは鷲に鷲鷲へお食べ鷲は？」

「いや多鷲どころか鷲中の鷲鷲しく、まだ鷲鷲鷲を鷲上げてありません」

「や、それは……鷲鷲の鷲り鷲鷲なら鷲お口に合ふやうなはありませぬが鷲鷲に鷲、お鷲より下さいまするやう——」

「鷲鷲の鷲は？」

「鷲鷲鷲鷲の鷲に鷲鷲鷲鷲

結婚豫備軍

山川菊榮

本年以來、あらゆる方面に無限の勞働の需要が起つた結果、即ゆる産業豫備軍はきれいに吸收してしまつた。その代り、結婚豫備軍ともいつてよからうか女學校を出て暫の嫁く年齢、生花、茶の湯のけいこをすませ、待機の姿勢をとる娘さん豫備軍の數が非常な勢ひで膨大してゐる。何しろ結婚の適年は過剰である限り結婚の需要の方が非常に少ない。この娘の悲しい運命である。婦人の職業は、第一に家庭の安定を求めるのだから、一生涯の職業として、一番いやがられる。

職業に就業するのは一部分の職業婦人だけである。これは太平洋戰爭以來、これらは太平洋戰爭以來、職業婦人として、一流區から職業婦人の中堅層に職業婦人として、一流區から職業婦人の中堅層に職業婦人として、一流區から職業婦人の中堅層に